

令和4年2月14日

保護者様

横浜市立上飯田中学校
校長 山川 伸二

「まん延防止等重点措置」適用期間の延長にともなう、
さらなる安全対策の徹底・強化をふまえた「教育活動の継続」について（お願い）

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただきありがとうございます。ご

本日「まん延防止等重点措置」の適用期間が3月6日まで延長されます。全国的には、また
神奈川県・横浜市においても、新規感染者数の急激な増加が続く厳しい状況の中、一向に収束する
目途がたらず、不安や心配は募るばかりです。

2月に入ってからは、上飯田中学校においても、家庭における、家族での陽性者の判明や濃厚接触者
として判断された報告が増えていました。その中で、先週、本校関係者が新型コロナウイルスに感染し
ていることが確認されました。当該感染者は、感染可能な期間に来校していないため、学校内で感染が
広がるおそれがないことから、市教育委員会と協議し、安全対策を徹底・強化した上で教育活動を継続
しています。

あらためて、家庭でもこれまで通り健康観察を徹底するとともに、本人、家族や同居の方に体調不良
(咳、喉の痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感等)が見られる場合や、感染の疑いがあり、PCR等の検査
を受ける場合には、検査結果が判明するまでの間、登校を控えるようご協力をお願いします。

今まで、保護者の皆様の協力で、心配や不安等を抱える生徒は「自宅待機」が徹底され、「校内での
感染、校内における濃厚接触者の認定」はない状況です。症状が疑われる場合等についても、日々
の健康観察の徹底をもとに、学校としてご家庭との協力の中、生徒に係る健康状況を丁寧に把握し、
無理をして登校せず、自宅で過ごす等の対応が可能となっています。まさに、保護者の皆様の理解と、
何より生徒一人ひとりの安全対策徹底への成果だと思えます。措置延長の意味をしっかりとふまえ、再度
安全対策の徹底を確実に図りながら、可能な限り通常の教育活動を継続していきたいと思えます。

そこで、今後の教育活動について、以下のようにしたいと思えますので、ご理解とご協力をお願い
します。

1 1, 2年生の学年末テストについて

現在、校内での感染がない状況をふまえ、
基本的には、2月16日(水)、17日(木)で、予定通り実施します。
依然として感染が疑われる、または濃厚接触者として特定されている場合があることを考慮し、今後
明日以降17日までに、「学級閉鎖」等の措置をとらざるを得ない状況になった場合は、
閉鎖された学級が属する学年については、学年末テストを「延期」します。
2月25日(金)、28日(月)に実施
※25日、28日にテストが延期された場合は、昼食後下校とします。

また、テストが16、17日に実施され、新型コロナウイルス感染予防、防止等にかかる理由で、テストを欠席せざるを得ない状況の場合のみ、当該生徒に対して、3月はじめに「再テスト」を行います。

※詳細は後日学級担任等からお知らせします。

2 部活動の再開について

现阶段で「学級閉鎖」の措置等、校内感染が疑われる状況がなければ、通知通り、学年末テスト2日目の17日（木）の午後から活動を再開します。

- ・週4日間、平日放課後（2時間以内）、土日、休日の1日（3時間以内）で活動します。
- ・時間短縮も考慮し、安全対策の徹底を図ります。必ずマスク着用で行う活動を工夫します。
- ・健康観察を徹底し、体調がすぐれない場合、また参加への不安や心配がある場合は活動に参加しません。

学校としては、今後も感染拡大状況を踏まえつつも、安全確保の徹底を図り、教育活動を継続することを大切にしていきます。「日々の健康観察の徹底」をお願いします。

なお、今後の市の動向、校内の状況によっては、適切に状況を判断し、活動中止の措置をとらざるを得ない場合があることをご理解ください。また、3学年の卒業遠足等については、あらためて通知します。何卒、ご理解とご協力をお願いします。